

感染性胃腸炎が流行しています

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の他に、現在、感染性胃腸炎も流行しています。症状や対症療法などを知って、お子様の健康状態をご確認ください。



1 原因

感染性胃腸炎（ノロウイルス）は冬季に流行します。ノロウイルスは、口から体内に入り感染します。ノロウイルスの患者のふん便やおう吐物から二次感染することがあります。

2 症状

潜伏期間（感染してから発症するまでの時間）は、約24～48時間です。症状は、吐き気、おう吐、下痢、腹痛で発熱は軽度です。通常これらの症状が1～2日続いた後、症状が落ち着いてきます。ただし、症状が消えても、数日から長い人で1ヶ月近く、ウイルスがふん便とともに排泄されます。幼児やお年寄りなど抵抗力の弱い人は特にご注意ください。

3 予防方法

- 石けんでよく洗う。右糸小では保健所の指導のもと、2度洗いを励行しています。外出後、調理前、食事前、トイレの後など、こまめに必ず石けんで手洗いするよう、お家でもお子様にお話してください。
- もしかかってしまった家族が出た場合は、ふん便やおう吐物は直接触れないようにご注意ください。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

4 消毒方法の目安

- 熱湯あるいは蒸気消毒・・・85℃以上で1分以上
- 塩素系消毒剤（次亜塩素酸ナトリウム）
商品名：ピューラックス、ミルトン、ハイターなど

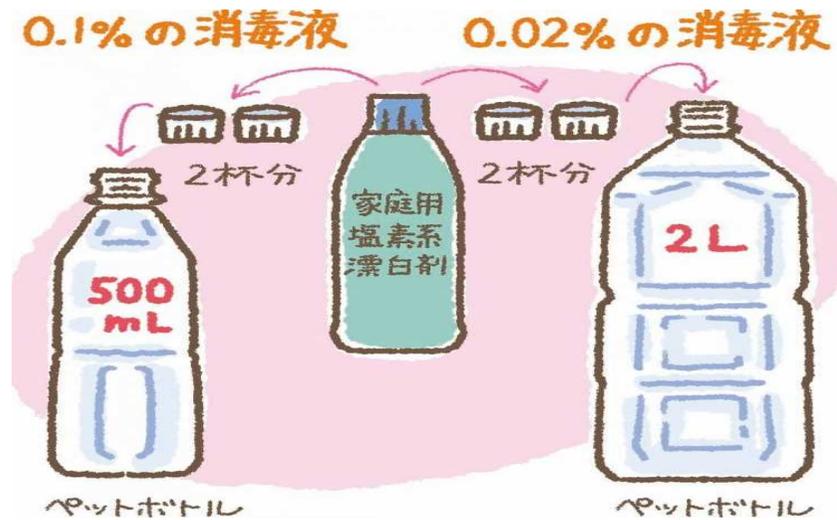


<消毒液の濃度について>

- ①ふん便やおう吐物などの除去には・・・0.1%（1000ppm）
- ②流しのノブやトイレのドアなど身の回りの消毒には
・・・0.02%（200ppm）

<消毒液の作り方>

- ①ふん便やおう吐物除去
- ②身の回りの消毒



花粉を予防しよう

今年は例年に比べ気温が高くなるのが早く、花粉の飛散も早くからみられています。飛散量についても例年以上に多くなっている模様です。これから本番、外から帰った後は、花粉を家の中に持ち込まないように予防してください。

